



町内産のさつまいもをほおぼる園児（広野保育所）

# 委員会

## 常任委員会の活動状況

**産業厚生**  
**具** 生産者からの声を背景に、町は協議会を立ち上げて、地産地消による安全で安心な商品

を、年間を通じて供給できる農産物加工施設の整備を計画しており、今回はそれぞれの加工品ごとの製造販売計画が示されました。本委員会としては、加工施設の必要性、農業の活性化など、水田

における土地利用を進めるうえで有効な施設であることは理解できるものの、現段階においては、もっと具体的な中身を示すよう要望するとともに、町内業者との整合性や原材料の確保を含め、遊休農地の復活、休耕田の利用促進をはかるよう提言しました。

今後発生が予想される大地震等の被害を最小限に食い止め、町民の尊い生命と財産を守るために、「広野町耐震改修促進計画」を策定して、建築物の多数を占める木造住宅や町有建築物の耐震診断を推し進めます。対象となる建物は、昭和56年5月31日以前に建設された木造住宅

**産業厚生**  
**具** 体的な中身が不透明  
農産物加工施設整備事業

**産業厚生**  
**建** 築物の耐震診断を推進  
広野町耐震改修促進計画



広野町サッカー支援センター増築工事を調査

**産業厚生**  
**中** 学校卒業まで引き上げ  
乳幼児等医療費無料化

来年度から、少子化対策・子育て支援のさらなる充実をはかるため、現在「中学校入学前まで」である乳幼児等医療費無料化の対象年齢を、「中学校卒業まで」に引き上げ、助成

対象についても、「広野町に住所がある保護者」および「一定の要件を満たす広野町に住所がない保護者」とすることについて説明を受けました。

### 議会だよりの研修に訪れた市町村議会（平成20年10月～12月）

- 10月 2日 栃木県西方町議会（議会運営委員会・議会広報特別委員会）
- 23日 茨城県稲敷市議会（議会だより編集委員会）
- 28日 茨城県潮来市議会（議会広報編集委員会）
- 11月 12日 北会津郡猪苗代町議会（広報編集特別委員会）
- 21日 山形県尾花沢市議会（市議会だより編集委員会）
- 26日 千葉県南房総市議会（議会広報編集特別委員会）

# 報告

を報告します。



総務文教

## 無事故で工期内完成を 国際人育成事業

4年目となり、最終年度を迎えた本事業については、「広野町サッカー支援センター増築工事」の進捗率が、10月末で43%と計画よりも1〜2週間ほど遅れていました。

今後は高校生用居室の備品発注が11月下旬に予定されていますが、この事業にかかる全施設の整備が完了した時点で落成式等の実施も検討されています。

総務文教

## 重要案件として受け止める 「部分林」の対応

「部分林」については、以前これに関する請願書が提出され、その後取り下げられた経緯があります。議会としても、全員協議会で町側から概要説明を受けたことがありますが、今回あらためて「部分林」の問題点と対応策について説明を受けました。

委員会としては、重要案件として受け止めるとともに、特別委員

会等の設置も考慮しながら、決して判断を誤ることなく、慎重に対応するよう強く要望しました。

産業厚生

## 鍛冶屋前踏切の改良を優先 下浅見川線整備計画

本路線の計画については、10月30日に地権者説明会が開催され、地元住民や地権者の意見徴収や事業の進め方について話し合いが持たれました。

今後はそれらを基に計画案を作成し、全員の同意を得てから実施設計に入りますが、このうち、鍛冶屋前踏切の改良計画については、拡幅改良事業を進めるための環境が整ったとのことです。

本委員会としては、当該路線は町の東側地区に通じたいへん重要な路線であり、県道広野・小高線との整合性やJRとの関連もあることから、町の財源優先順位を決めて進めるべきであり、中でも鍛冶屋前踏切の改良工事については、他に優先して進めるよう提言しました。



拡幅工事が計画されている鍛冶屋前踏切（下浅見川地区）